



平成28年を迎えるにあたり、オリンピック・パラリンピックを目指す若き区民アスリート6人(パラカヌー競技の瀬立モニカさん、セーリング競技の林佳奈さん・朝倉史悠さん・八木健太さん・坂井友里愛さん・渡邊桜香さん)をお招きし、山崎区長と対談していただきました。競技の魅力や2020年東京オリンピック・パラリンピックに対する想いなどのお話を、新春対談としてお届けします。

※対談の内容は、1/1(金・祝)～9(土)の「江東ワイドスクエア」(ケーブルテレビ11チャンネル)で放送します。「江東ワイドスクエア」は、1日4回(9:00～、12:00～、15:00～、19:00～)1時間枠で放送中です。

## 山崎区長 新春対談 オリンピック・パラリンピックを目指す選手たちを迎えて(2・3面)



江東区長 山崎 孝明

区民の皆様、あけましておめでとうございます。年頭にあたり、皆様のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。

急増を続けている本区の人口は、昨年6月、ついに50万人を突破いたしました。本年11月には豊洲市場が開場し、4年後の2020年には東京オリンピック・パラリンピックの開催を控えるなど、発展を続ける本区は他自治体にはない躍動感にあふれております。

こうした中、本区は、「SPORTS & SUPPORTS KOTO City in TOKYO」スポーツと人情が熱いまち「江東区」を旗印として定め、2020年に向けた気運をさらに高めていくと共に、区内外に対して本区の魅力や強みを積極的に発信してまいります。これからも区民の皆様から、「住んで良かった・住み続けたい」と思ってもらえる江東区の実現に向け、「意欲とスピード」と思いやりを持って、全力を尽くしてまいります。本年も、区民の皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げます。



江東区議会議長 山本 香代子

区民の皆様、あけましておめでとうございます。年頭にあたり、昨年4月の統一地方選挙により、新しい構成でスタートいたしました江東区議会を代表して、皆様のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。

江東区は、人口増加とともに予算規模も拡大傾向にあります。私も議会は、保育園待機児童の解消や高齢者福祉の充実、不足する教育施設の建設、また東京オリンピック・パラリンピックへの対応など行政需要に的確に対処した予算編成、予算執行を図るとともに、将来にわたり安定した財政運営が図られるよう行政に求めてまいります。

地方議会の役割は、行政に皆様の声を反映させ、行政を監視し、必要な時は行政と一致団結して課題解決に取り組むことにあります。私は、議長として、住みよい江東区、誇れる江東区を目指し、議会の有する権能が十分に発揮できるよう活発な議会運営に取り組んでまいります。本年も皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

年賀状などのあいさつ状(答礼のための自筆によるものを除く)は、公職選挙法により禁止されています。本紙をもってごあいさつとさせていただきます。